

科目分類	専門分野Ⅱ	学 年	2 年	担当教員の氏名・職名	
授 業 科 目 名	小児看護学概論	学 期	前 期	青木 美香 (看護教員)	
		単 位 数	1		
		時 間 数	30		
目 的 (ねらい)	小児看護の対象である子どもについて理解を深めるために、子どもの成長・発達の特徴を学ぶ。また子どもを取り巻く社会や環境について理解し、子どもの権利を擁護する小児看護の役割について学ぶ。				
目 標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小児看護の変遷および小児看護を支える基本理念について理解する。</li> <li>2. ライフサイクルからみた小児各期の特徴を理解する。</li> <li>3. 小児を取り巻く環境・社会の現状を理解する。</li> <li>4. 小児保健の動向と主な小児保健対策について理解する。</li> </ol>				
授 業 計 画	回数	単元項目	内容	授業形態	
	1	小児看護の理念及び役割	小児医療・小児看護の変遷 小児看護の役割と課題	講義	
	2	成長・発達の基本的な知識	成長・発達の一般的原則 影響要因	講義	
	3	成長・発達 of 基本的な知識	成長の評価	講義	
	4	新生児期の成長・発達	形態的・機能的・心理社会的 発達の特徴	講義	
	5			乳児期の成長・発達①	講義
	6	②	小児看護に必要な看護理論 (ボウルビィーのアタッチメン ト理論、エリクソンの自我発達 理論、ピアジェの認知発達理論)	講義	
	7	幼児期の成長・発達①		講義	
	8	②		講義	
	9	学童期の成長・発達		講義	
	10	思春期の成長・発達		講義	
	11	小児保健の動向①	小児保健に関する統計 小児をめぐる法律と施策 予防接種	講義	
	12			②	講義
	13			③	講義
	14	子どもの権利	小児看護における倫理と子どもの権利	講義	
15	まとめ		講義		
教 科 書	系統看護学講座専門Ⅱ 小児看護学① 医学書院				
参 考 文 献	必要に応じて資料配布、紹介をする。				
評 価 方 法	定期試験 100%。				
関 連 科 目	解剖生理学・心理学・社会学・社会福祉と法規・保健医療論・母性看護学・精神看護学				
自 己 学 習 に 関 する 指 針	新聞やテレビ等から、現代の子どもの健康問題に関心を持ちましょう。				
そ の 他 の 通 知 事 項	随時質問に応じる。				